



宗像国際環境会議では、大学生を中心とした若者の視点で、宗像市の海洋環境について考え、豊かな海を残すため、自分たちに何が出来るか考える学生分科会を実施しています。今回の学生分科会は2部構成で、大学生など25人がグループワークを行う第1部に加え、中央中の7年生145人と、双方の環境に対する学びを深める交流をおこないます。

中央中は熊本県水俣市を訪れ、水俣病と環境汚染の背景、復興までの過程を学んできました。その後、学習した視点を踏まえ、宗像の海について考え、自分たちができることを企画し、文化祭で発表します。

当日は中学生のプレゼンを受けて、大学生がアドバイスや意見交換などの交流をおこないます。

1. 午前の部

- (1)日時 10月10日(金) 10:00~12:10
- (2)場所 宗像大社 清明殿(宗像市田島2331)
- (3)内容 宗像市の海洋環境について考え、宗像市の豊かな海を残すために、何が出来るかについて考えるワークショップを開催
- (4)参加者 県内大学生・日本語学校生25人

<昨年の学生分科会(第1部)の様子>



2. 午後の部

- (1)日時 10月10日(金) 14:00~16:00
- (2)場所 中央中学校 体育館(宗像市久原244)
- (3)内容 中学生の学習内容のプレゼン
大学生との意見交換
- (4)参加者 県内大学生・日本語学校生21人
中央中7年生145人

<昨年の中学生と大学生のワークショップ>



【問い合わせ先】 ※ご取材いただける場合は、事前にご連絡ください
宗像市 秘書政策課 担当:一番ヶ瀬 TEL:0940-36-1055